

こばやし 社協だより

第16号

令和元年

編集・発行：小林市社会福祉協議会
発行日：令和元年7月1日

ドリーム・ジャンボ学園 (須木中学校)

詳しくは
2ページをご覧下さい。



夢に向かって
大きく
羽ばたけ !!

福祉教育

社会福祉協議会では、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる「地域共生社会」を実現するために、小・中学生が地域の一員としての意識を育むよう、学校等の依頼を受けて福祉教育を行っております。

体験後には、「自分が助けてあげるではなく、自分ができることをする。」「誰かの役にたちたい。」などの声が聽かれました。



CONTENTS

P1

福祉教育

P2

会長あいさつ・支所だより

P3

総合相談

P4・5

事業計画及び当初予算

P6・7

共同募金だより

P8

事業所案内

会長 吉丸 政志

就任のあいさつ
このたび、種子田與市氏の後
地域福祉のさらなる発展を願い、
存じますので、変わらぬご厚誼
を賜りますようお願い申し上げます。
今後は、一地域住民として、
微力ながら見守つてまいりたいと
申します。よろしくおねがいします。



前会長

種子田
與市

退任のあいさつ
このたび、三月三十一日をも
ちまして約十七年にわたる会長
職を退任いたしました。
在職中は、市民の皆様から公
私にわたり格段のご厚情とご指
導を賜り、おかげをもちまして
職務を全うすることができまし
たことを、ここに謹んで厚くお礼
を申し上げます。
今後は、一地域住民として、
地域福祉のさらなる発展を願い、
微力ながら見守つてまいりたいと
存じますので、変わらぬご厚誼
を賜りますようお願い申し上げます。



須木
支所

『ドリーム・ジャンボ学園』開講!!

須木中学校生徒を対象に、職業学習支援事業「ドリーム・ジャンボ学園」を行っています。平成27年度の開始以来、平成31年3月現在で28回の講話を実施。お招きした講師の経験談を交えながら、仕事の内容や魅力、就労方法等についてお話ししいただいています。



一緒にあ話ししませんか？

主に須木地区にお住まいの方が、誰でも気兼ねなくお立ち寄りいただける「須まいる木つ茶」(オレンジカフェ)を開催しています。認知症サポーターリーダーが中心となり、認知症予防や孤立感解消、見守り・見守られ上手を目指して活動しています。お気軽にお立ち寄りください



野尻
支所

『にこにこ運動教室』 開催!!

日時：毎週火曜日 午後1：30～3：30
内容：体幹ストレッチのあと、わいわいレクリエーションを行っています。

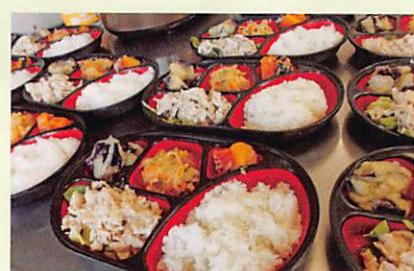
にこにこ運動教室に参加すると、職員手作りの「血圧管理ノート」(今年度分)がもらえます。毎日の健康管理にお役立てください。



お弁当をご自宅まで お届けします

電話 44-1206

野尻高齢者給食センターでは、ご利用の方の安否確認を兼ねてご自宅までお弁当をお届けします。管理栄養士が変化に富んだ献立を立て、調理師がまごころを込めて調理しています。詳細はお気軽にお問い合わせください。



福祉の困りごと総合相談を受け付けます!

福祉なれども相談

社会福祉協議会では、総合相談窓口を開設し、住み慣れた地域で安心して暮らすため、福祉に関する困りごとの相談に応じています。(電話・来所・訪問)

相談場所 小林市社会福祉センター TEL:27-3277

SNS福祉まるごと相談

社会福祉協議会のホームページから相談窓口に登録するSNSを使った相談です。学生からシニア世代まで、自分のこと、家族のこと、福祉に関わる悩み事や困りごとを何でもご相談ください。

対応時間 月～金 9:00～16:00 (投稿は24時間可能)

<http://kobayashi-syakyo.jimdo.com/> 小林市社協



無料法律(弁護士)相談 要予約 1人30分まで

土地、金銭、家庭問題など、法律に関する相談に弁護士が無料で対応します。

7月 9日(火)小林

7月16日(火)野尻

7月23日(火)小林

8月 8日(木)須木

8月13日(火)小林

8月27日(火)小林

9月10日(火)小林

9月17日(火)野尻

9月24日(火)小林

10月 8日(火)小林

10月22日(火)小林

相談会場

小林…小林市社会福祉センター TEL:27-3277

須木…須木総合ふるさとセンター TEL:48-2073

野尻…野尻町保健福祉センター TEL:44-1206

実施時間 13:30～16:30 (いずれの会場も同じ)

司法書士相談

要予約 1回のみ

業務委託した司法書士に、無料で相談ができます。

受付時間 平日のみ 10:00～15:00

受付場所 野尻町保健福祉センター

(小林市社会福祉協議会野尻支所) TEL:44-1206

成年後見センターこばやし

センターでは、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な方々の成年後見制度や日常生活自立支援事業（あんしんサポート）を含めた権利擁護支援を行います。

窓口での相談、普及啓発活動については、下記のとおりです。お気軽にご利用ください。

◆相談

月曜日から金曜日（土日・祝日及び年末年始はお休みになります。）

8:30～17:00 ※事前にお電話ください

◆普及・啓発

「成年後見制度」について地域の会合等でお話をし、制度の周知を行います。

支援の必要な方への情報提供を行います。

◆問合せ TEL:(0984) 23-5172



生活自立相談支援センター

センターでは、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することが出来なくなるおそれのある人に對し、困窮状態から早期に脱出することを支援するため、本人の状態に応じた包括的な相談（自立相談、就労支援、家計相談など）支援を実施しております。

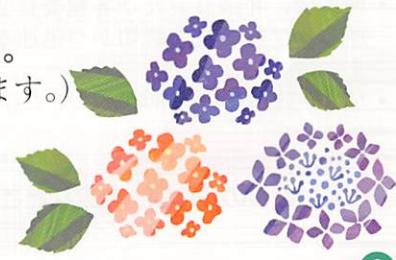
窓口での相談については、下記のとおりです。お気軽にご相談ください。

受付日…月曜日から金曜日（土日・祝日及び年末年始はお休みになります。）

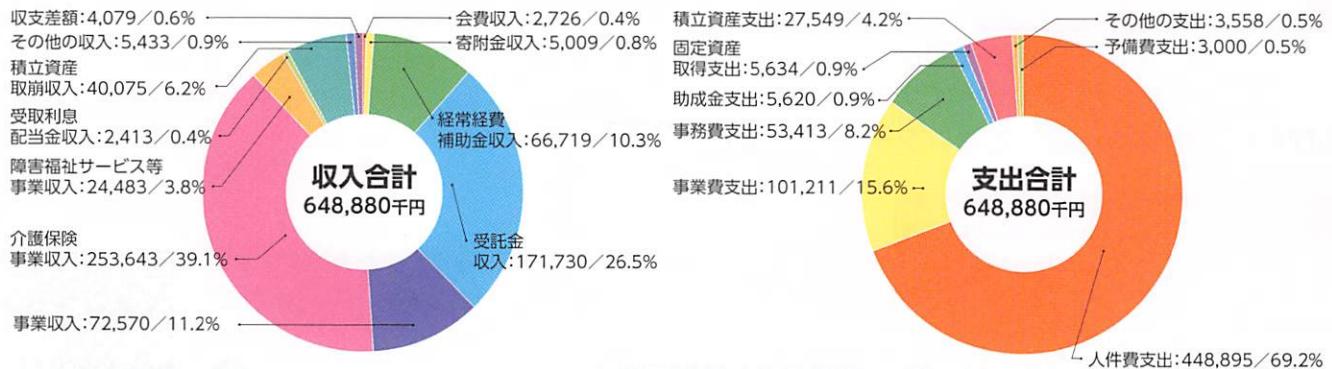
受付時間…9:00～16:00 ※ 事前にお電話ください

受付場所…小林市社会福祉センター（小林市社会福祉協議会）

問合せ TEL:(0984) 23-0338



平成31年度 事業計画及び当初予算



基本方針

小林市においては、人口の減少と高齢化が進行する中、支援を必要とする高齢者や障がい者、生活困窮者等が増加するとともに複合的な福祉課題も多く生じておる、福祉に対するニーズは急速に増大しています。このような状況から、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・生活支援・介護予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が進められています。

また、国において複合的な課題を抱える世帯等への支援にあたり、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指す方針が示されています。

本会では、「誰もが住みやすい地域で、尊厳をもって安全で安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを住民参加と協働によって、積極的に推進する。」という使命のもと、社会福祉法に規定された「地域福祉推進の中核」としての役割を果たすため、地域包括ケアシステム構築の一翼を担い、地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めていきます。

1. 社会福祉法人改革への対応と経営基盤の強化

社会福祉法人改革を踏まえ、引き続き組織運営のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化に取り組むとともに、人材育成や広報活動の充実、事業財源の確保に取り組み、安定した経営基盤の確立に努めます。

- ・本会で実施している地域福祉事業・相談支援事業・介護保険事業等の評価及び見直しをするための委員会を設置し、経営指針となる中長期の経営計画を作成します。
- ・それぞれの職員がそれぞれの立場で小林市社会福祉協議会と所属部署の使命・目的・機能を理解し、業務上において社協職員として自覚と責任ある行動を行なうこと、専門性を高めることを目的とし人材の育成を行います。
- ・本会の各種事業や地域における各種団体等の福祉活動を広く市民に情報提供し、地域福祉への理解を図るために啓発を推進します。
- ・理事会、評議員会及び各種委員会を適宜開催して、事業運営及び役職員の適切かつ迅速な職務執行体制を確保します。
- ・リスク管理及び法令順守に関する管理体制を強化します。

2. 総合相談体制の充実

一人ひとりの住民が、身近なところで必要な支援を受け、

社会とのつながりをもちながら、住み慣れた地域で暮らし続けられるように支援を行います。

複合化・複雑化した課題に的確に対応するために、支援関係機関が連携協働して支援する体制を構築します。

- ・複合化・複雑化した課題に的確に対応するために、各制度ごとの相談機関を総合的にコーディネートし、チームとして包括的・総合的な相談支援を行なえるよう体制を整備します。
- ・地域住民それぞれが、主体的に課題を把握し解決を試みることができる体制と地域において身近で相談ができる拠点づくりを推進します。
- ・成年後見制度等の普及啓発や市民後見人の養成を行い、判断能力が低下しても地域で安心して暮らせるよう権利擁護体制の充実を図ります。

3. 地域福祉の推進

小林市地域福祉計画・地域福祉活動計画を基本とし、地域福祉を推進する中核機関として、地域住民が安心して暮らせるよう地域の福祉課題を把握し、住民が主体的に支え合う仕組みづくりと多様な生活支援サービスの構築を推進していきます。

- ・地域のあらゆる世代が集い、交流を図り、悩みを相談できる共生型の居場所づくりを推進します。
- ・地域福祉活動推進のための担い手を育成するため、各種研修会や講座を開催します。
- ・ボランティアの育成及びボランティア活動の拡充を図り、ボランティアセンターの機能を充実します。
- ・移送サービスや有償ボランティア等の地域の実情に合った新たなサービスづくりを推進します。

4. 在宅福祉サービスの推進

可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、利用者の福祉ニーズにきめ細かく対応し、支援します。また、地域福祉活動と連携しながら社協らしい介護サービスを展開します。

- ・介護保険事業所や高齢者給食センターのアウトリーチ[※]機能を積極的に活用し、部門間で情報共有を行い地域福祉活動や相談事業につなげていきます。
- ・いつまでも在宅での生活ができるよう重度・困難事例への対応を強化し、専門性の確保と関係機関との連携協働を進め、質の高いサービスを提供します。

※アウトリーチ…積極的に対象者の居る場所に出向いて働きかけること

地域福祉事業の推進

法人運営事業

【法人運営費】

理事会・評議員会運営、本所・支所運営

【福祉総合相談事業】

相談業務の機能を集約し、高齢者、障がい者、児童、生活困窮者などが抱える現行制度では対応しづらい福祉課題も含めて包括的な相談支援体制を構築します。

【弁護士相談事業】（年34回）

弁護士による無料法律相談を行います。（相談者一人当たり30分）

【福祉バスの運行】

地域福祉を推進する福祉関係団体等が、研修会、講習会等を実施する場合
交通手段として社協の福祉バス（41人乗り）を貸し出します。

【福祉用具・福祉車両無料貸出】

【福祉用具】身体の機能が低下し、在宅での日常生活を営むのに支障がある高齢者や障がい者に福祉用具（ベッド・車いす等）を無料で貸し出します。

【福祉車両】在宅での生活で、自立歩行が困難な方の通院の交通手段として利用するため、車いすのまま乗用できる車を無料で貸し出します。

【福祉活動物品の貸出】

地域福祉の充実強化を図るために、ボランティア団体や自治会、友愛クラブ、障がい者団体などに福祉活動物品を無料で貸し出します。

【地域福祉活動計画】

「地域や暮らしのこまり事が早期に発見・解決され、住み慣れた地域でその人らしく、暮らし続けられる福祉のまちづくり」を基本理念とし、地域福祉の推進を行っていきます。また、推進体制の整備と計画の周知及び進行管理・評価・見直しを行なっていきます。そのための地区別福祉座談会及び、検討部会を開催致します。

【会議室の貸出】

地域交流の場として、会議室を8時から21時まで貸し出します。

【いきいきサロン助成】

いきいきサロン団体に助成を行います。

【福祉教育事業】

福祉に対する理解を深め、住民の福祉活動への参加を促進するため、学校及び地域での普及・啓発活動を行います。

【災害ボランティアセンター設置準備】

災害ボランティアセンターを設置・運営するための研修及び備品の購入を行います。

【地域見守り応援活動推進事業】

小林市内の民間事業者と関係機関が協定を結び、地域住民の見守り活動を行います。

【社会福祉法人連絡会】

市内の社会福祉法人が分野をこえ連携し、地域の福祉課題解決についての協議や研修を行います。

【みやざき安心セーフティネット事業】

社会福祉法人の社会貢献の取り組みとして、生活困窮者等の自立を支援することを目的に、関係機関で連携・協働しながら総合生活相談事業や経済的援助を行います。

地域福祉推進事業

予算額 3,865千円

【校区地区社協】

小学校区などの広い対象地域において、その地域で生活している人々が自らの参加により、地域福祉活動を行い、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを、地域住民自らが自主的に実践するために結成された組織です。世代間交流や防犯活動、敬老大会、一人暮らし高齢者食事会、見守り活動などを支援します。（小林市補助事業）

【いきいきサロン】

公民館など、歩いていける身近な対象地域において、地域に住む人たちの出会いの場、交流の場、仲間づくりの場として結成された組織です。楽しみながら行うのが特徴で、実施するのも、楽しむのも、地域の方々です。閉じこもり防止、介護予防、健康増進など小地域で支えあう地域福祉事業の自主的な活動を支援します。（小林市委託事業）

ボランティアセンター活動事業

予算額 6,569千円

【ボランティアセンター】

ボランティア活動に関する相談や斡旋、ボランティア団体の活性化・連携のための支援を行います。

【福祉バザー】

市内の福祉団体やボランティア団体が出店し、「お互いに助け合う、心豊かな福祉のまちづくり」を展開するために、フリーマーケット方式で実施します。

【ボランティア体験事業】

ボランティア活動に対する関心を広く喚起することを目的とし、ボランティアを体験できる機会を提供します。

【家庭訪問型子育て支援ホームスタート】

育児に悩む世帯に対してボランティアが訪問し、傾聴を行います。そのための職員の養成研修、ボランティアの養成講座を生活支援コーディネーターと連携して行います。

日常生活自立支援事業

予算額 5,291千円

日常生活に不安を抱えている高齢者・認知症高齢者・知的障がいのある方・精神に障がいのある方などの福祉サービスの手続きや日常的な金銭管理のお手伝いを専門員・生活支援員が行うことにより地域の中で安心して生活できるよう支援します。

成年後見センターこばやし

予算額 13,297千円

高齢者や障がい者の意思能力や生活状況に応じて成年後見制度を活用し、財産管理や身上監護を中心とする権利擁護サービスを提供します。

緊急資金貸付事業

予算額 1,500千円

市内在住の方に対し、緊急出費により生活費が不足した場合等に、限度額5万円とし無利息で貸付を行います。

生活福祉資金貸付事業

予算額 511千円

低所得者、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、在宅福祉、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に貸付を行います。

介護職員初任者研修事業

予算額 630千円

高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安心して生活できる地域づくりを推進するため、介護に必要な知識・技術を持ち、地域社会に貢献できる介護職員を養成することを目的として研修を実施します。

生活支援体制整備事業

予算額 3,877千円

生活支援コーディネーターを配置し、生活支援サービスの開発やその担い手を養成・発掘するなどの地域資源の開発、ネットワーク化を進めていきます。

地域力強化推進事業

予算額 301千円

住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり及び子育て、介護、障がい、貧困など世帯全員の複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制づくりを支援し、推進します。

多機関の協働による包括的支援体制構築事業

予算額 10,097千円

福祉分野ごとの相談支援体制だけでは対応が困難な課題や制度の狭間にいるケースが増加している状況に対応するため、多機関の協働による包括的支援体制を構築します。

指定管理事業・受託事業

事業	予算額(千円)
小林市生活自立相談支援センター受託事業	14,233
野尻町保健福祉センター受託事業	8,020
小林第二在宅介護支援センター受託事業	4,475
野尻在宅介護支援センター受託事業	4,475
西部いろり村受託事業	328
小林高齢者給食センター受託事業	79,133
野尻高齢者給食センター受託事業	35,341
小林市地域包括支援センター受託事業	104,411

介護保険等事業

事業	予算額(千円)
居宅介護支援事業	34,151
小林訪問介護事業	17,086
須木訪問介護事業	15,532
訪問入浴介護事業	6,885
望峰の里デイサービス事業	54,538
みどりの丘デイサービス事業	22,177
パワリハ俱楽部事業	19,425
小規模多機能ホーム茶のん村事業	56,714
障害者相談支援事業	1,276
小林障害者居宅介護等事業	14,204
須木障害者居宅介護等事業	2,460
須木地域活動支援センター事業	2,308
障害者訪問入浴サービス事業	5,904

赤い羽根共同募金だより



皆様に心より
感謝申し上げます

がんばれ 1年生



毎年、共同募金から、市内小中学校に学校配分をしております。

一昨年度から実施させていただきました学校指定の紅白帽子・白帽子寄贈には、昨年度も多くのご要望が寄せられ、新1年生となる児童・生徒の皆さんへ帽子の寄贈をさせていただきました。

この帽子は、小林市の市民の皆さんからの心がこもった温かい入学のお祝いです。

保護者や学校の皆様から、「大切に使わせて頂きます。」との喜びの言葉をたくさんいただきました。

新一年生の皆さん、健康でたくさんの夢に向かって大きく羽ばたいてください。

I'm grateful for all your help

「あなたの協力に感謝します」



「ガールスカウトの皆さんのが街頭募金に取り組んでくださいました。」

街頭募金活動には、毎年、民生委員児童委員協議会をはじめとする諸団体の皆様、また、諸店舗のご協力をいただいております。多くの皆様から、募金と温かいお声を掛けていただきましたことを心から感謝申し上げます。

【赤い羽根共同募金】7,272,383円

令和元年度のさまざまな福祉活動に活用されます

【高齢者福祉のために】(1,456,000円)

- ・ふれあいいきいきサロンへの活動助成
- ・高齢者の見守り活動等

【支援が必要な方、また、

支援活動をする方のために】(1,750,500円)

- ・障がい者などの団体への活動助成
- ・ボランティアなどの団体への活動助成

【地域の全ての人のために】(1,853,883円)

- ・地域の福祉活動(校区、地区社協)への助成
- ・福祉用具の無料貸出
- ・火事など災害に遭われた方への支援
- ・福祉バスの運行

【宮崎県の福祉活動のために】(2,212,000円)

- ・県全域で活動する福祉団体への助成
- ・災害時のための積立など





赤い羽根共同募金



戸別募金 一般：5,521,333円 歳末：1,593,946円

小林市内のすべての区（区長に取りまとめていただきました）

（順不同・敬称略）

個人募金 一般：296,999円 歳末：66,330円

赤崎 峰雄	有馬千鶴子	池井 周造	池田 一郎	市原 良雄	内田 邦夫	内山 民子	宇都 晓美
大丸 誠子	緒方 伸子	鬼田 明郎	市原 良雄	片野ナミエ	加藤 利男	京保 静雄	川平 文夫
川宿田忠利	木村まち子	倉田 富夫	栗屋 鈴子	黒沢津和代	高妻 忠邦	小薗 仁志	小牧 達美
崎山 悅子	酒匂 寛昭	嶋岡 豪士	高崎 市雄	高崎ミツル	高野 良文	種子田與市	田原 勝人
田原 博子	但田 順子	徳留美代子	轟木 キエ	轟木 静	轟木 久子	轟木マサ子	轟 リツ子
泊 トヨ子	畠水美枝子	富満 哲夫	中川 淳一	中島 俊子	中島 信行	永田タエ子	永田 瞳男
永野ミツギ	中屋敷文子	西 清志	西立野クニ	西之原住強	温水 敦子	能勢 誠	東原 祝男
鶴野 ヤエ	福崎 敏子	福澤誕伸子	古川正二位	古道 昭治	前田イツ子	前田トミ子	前田 信志
前田 隆一	真方 利則	松下千代子	丸田 宏子	宮窪トシ子	安影 シメ	安田 進二	山口 光子
山元 キミ	吉岡 輝	龍神 豊美	鶴 光世	松ヶ迫住雄	假屋 正男	山元 未孝	原田カスミ
和田 京子	森山 敏照						

街頭募金 一般：330,515円

コープみやざき小林店	サンキューカー小林店	松栄西町店
トライアル小林店	プラッセだいわ小林店	まちなか松栄

学校募金 一般：157,898円 歳末：34,369円

小林市内の小・中学校 17校

イベント募金 一般：52,150円

こばやし友愛クラブグランドゴルフ大会 福祉バザー

法人募金 一般：581,321円 歳末：18,783円

アクティブ情報システム株	アグリックス株	阿部歯科医院	アルス(株)	井口商事(株)	池井病院
池田病院	有井上新建材	内田インテリア	内村病院	梅田学園自動車学校	(株)緒方組
押領司病院	大坪歯科医院	がりっく	加賀牧場	有河野産業	北原歯科医院
九州グンゼ㈱宮崎工場	さりしまの園	有さりしま食品	藏元動物病院	葵原記念病院	㈱コダマ
児玉商事(株)	㈱小林衛生公社	小林魚市場	小林青果市場	小林中央眼科	近藤内科クリニック
宮崎酒井物産小林営業所	坂口建設(株)	崎山鉄工建設(株)	三栄住宅総合設備	(株)三共	JAこばやし西店舗
下村歯科医院	第一印刷	太陽の子幼稚園	立山整形外科医院	田中衣料店	㈱東陽自動車
日通セキュリティシステム㈱	認定こども園みまつ	有野口板金工業	野尻運輸(株)	野尻中央病院	㈱パシフィックシステム
花田耳鼻咽喉科	ひろた内科クリニック	桜山医院	膝丸食品	(株)辻上組	外衛鮮魚精肉店
堀添電気管管理事務所	前田産業(株)	前田内科医院	前原病院	横内視鏡内科医院	㈱松木建設
㈱宮内葬儀社	佛宮崎ヒューマンサービス	㈱むたホーム	村田椎茸本舗	(有)山下事務機	(有)やません
吉村建材	吉行産業グループ	鳩宿精肉店	住友三井オートサービス(株)	(有)ゆたか青果	陽光の里
㈱親和コンクリート工業	小林泌尿器科クリニック	九州北清(株)	(有)ヤマショウ木材	うるしの原ドライブイン	(有)南九州サッシ工業
㈱マツナガ	坂尾薬局	グループホームへいわ	カメラのキタムラ小林店	お菓子の国たんぽぽ	和田内科クリニック
亀田司法書士事務所	オダオプロパン	ビジネスホテルからしま	九州電気保安協会	(有)スーパー新生 三文の徳	㈲松下石油
ビジネスホテルくらいいし	㈱川野ソーシャルワークオフィス	吉蘭タイヤセンター	健康薬局	(有)今井青果	濱田燃料(株)
なのはな法律事務所	ファミリーショップたじり	南九商会	すき酒造(株)	㈱悠	大浦ふとん店
庭 NAKAGAWA	日章 野菊の里	美穂の里	小林メモリードホール	すきむらんど	ハーメリックのじり(株)

職域募金 一般：320,140円 歳末：827,025円

小林市内友愛クラブ 44団体	愛の訪問ボランティアコム会	今別府いきいきサロン	北西一区友愛会
小林市赤十字奉仕団	小林市民生委員児童委員協議会	小林市役所 職員一同	小林市立図書館 職員一同
小林市立病院 交友会	野尻保育園 職員一同	ありの実園 職員会	花みづきの会
県南地区里親会	東方保育園	栗須保育園 職員一同	手話講習会一同
細野保育園	吉村サロン	細野校区協女性部	西諸県農林振興局
募金箱 (43ヶ所に設置)	小林市社会福祉協議会職員互助会		

その他の募金 一般：12,027円 歳末：2円

クレジットカード寄付

預金利息

【歳末たすけあい募金】 2,540,455円

平成30年度のさまざまな福祉活動に活用されました

【子どものために】(1,241,110円)

- ・新入学児童生徒への入学準備支援
- ・両親がいない子ども(交通産業遺児)への支援

【高齢者のために】(88,000円)

- ・在宅で長期寝たきりの方などへの支援

【地域の全ての人のために】(1,211,345円)

- ・地域の福祉活動のための物品などの整備

皆様方からいただきましたご寄附は毎年、全額が福祉のために使われています

優しい思いやりの心とあたたかいご協力を多くの皆様からいただきました。



TOPIC トピックス ~地域力強化推進事業~

福祉のまちづくりワークショップ

昨年度からの新規事業「地域力強化推進事業」では、地域の福祉力を高める事業に取り組みました。その一つとして「福祉のまちづくりワークショップ」を新たに立ち上がった3ヵ所のまちづくり協議会の協力を得て開催しました。ワークショップで生まれた、まちづくりにつながるたくさんのアイデアの種が、今後、芽吹くことを応援していきます！



寄付金・会費のご協力 ありがとうございます

皆様からご協力いただきました
寄付金・会費はこれらの事業に活用させていただきます。

地域福祉サービス事業

- ボランティア活動推進事業
- 小地域ネットワーク活動
- 福祉バス運行・福祉教育
- 災害ボランティアセンター
- 将来のための福祉基金積立事業



無料貸出福祉用具の購入

介護用ベッド、車椅子、エアーマット、スロープ、シャワーチェアー、昇降椅子等の福祉用具を購入し、無料で貸し出しています。

平成30年度実績額

忌明寄付金 3,935,010円
一般寄付金 4,375,655円
会 費 2,741,480円

小林こすもすライオンズクラブから秋祭り益金の寄付をいただきました。贈呈式では、会長の坂下義和様から「社会福祉事業に役立てていただければうれしい」とのお言葉をいただきました。この寄付金については、地域住民の皆様のために、活用させていただきます。

また、社会福祉センター本館の竣工記念としまして、桜の木を記念樹として寄付をしていただきました。



あなたの福祉のパートナー ❤️ 小林市社会福祉協議会

〒886-0004 小林市細野 367 番地 1 kobayashi-syakyo@wish.ocn.ne.jp

ホームページ : <http://kobayashi-syakyo.jimdo.com/>

■本所(社会福祉センター本館)

- 地域福祉係
 - ボランティアセンター
 - 小林市共同募金委員会
 - 総務係
- ☎23-3466
- 相談支援係
 - 障がい者相談支援事業所
- ☎27-3277
- 成年後見センターこばやし
 - あんしんサポートセンター
- ☎23-5172
- 小林市生活自立相談支援センター
- ☎23-0338

■みどりの丘デイサービスセンター

- 通所介護・訪問入浴介護

☎23-8856

■介護センター(社会福祉センター別館)

- 居宅介護支援事業所

☎23-5588

- 訪問介護事業所

☎27-3733

■シルバーランド望峰の里

- デイサービスセンター

- 小林高齢者給食センター

☎27-1000

- 小林第二在宅介護支援センター

☎27-2552

■小規模多機能ホーム茶のん村

☎23-1212

■小林市地域包括支援センター

☎25-0707

■須木支所

- 訪問介護事業所
- パワリハ俱楽部
- 地域活動支援センター

☎48-2073

■野尻支所

- 高齢者給食センター
- 野尻在宅介護支援センター

☎44-1206